

採用区分と業務内容

採用区分		業務の特徴や配属先
【総合職】 農業工学系 本省で採用 採用対象試験区分 ・ 農業農村工学（農業機械を除く） ・ 工学 ※農業農村整備に係るものを業務分野とする。 ・ デジタル		○ 本省で全国的視点に立った施策の企画・立案、農政局で各地域の実情を踏まえた調整や農業農村整備事業の実施。 ○ 他省庁、地方公共団体、海外での業務（大使館書記官、JICA専門家など）もある。
【一般職】 農業土木・調査計画系 ※ 旧「農村振興技術系」 地方農政局で採用 採用対象試験区分 ・ 農業農村工学 ・ 機械 ・ デジタル・電気・電子 ・ 土木 ・ 農学 ・ 物理 ・ 化学 調査計画のみ	農業土木	○ 農業農村整備（調査計画、実施）、防災減災対策、災害復旧対応、農村の地域づくりに関する業務。 ○ 主な配属先は、各農政局の本局、国営事業所等（本省、海外等での仕事の機会もある）
	調査計画	○ 農業農村整備事業の計画づくり、地域活性化の取組等に関する業務。 ○ 主な配属先は、各農政局の本局、土地改良調査管理事務所、本省等。

総合職のキャリアパスの例

<主な配属先>

1年目	本省係員	農村振興局（整備部、農村政策部各課）
2年目～	国営事業所 係員	地方農政局、北海道開発局、沖縄総合事務局の国営事業所 【海外留学（人事院 行政官長期在外研究員制度）】
5年目～	本省係長 【2～3ポスト】	農村振興局（整備部、農村政策部各課） 他部局（大臣官房、輸出・国際局、経営局等） 他省庁（内閣府、総務省、外務省等）
9年目～	国営事業所 課長	地方農政局、北海道開発局、沖縄総合事務局の国営事業所
	海外勤務	在外公館、JICA専門家、国際機関（FAO等）
16年目～	本省課長補佐 【3～5ポスト】	農村振興局（整備部、農村政策部各課） 他部局（大臣官房、輸出・国際局、農産局等） 他省庁（内閣官房、内閣府、復興庁、国交省、環境省等）

その後は、都道府県、市町村といった地方公共団体への出向、農林水産省本省、地方農政局及び国営事業所の幹部や管理職といった様々なキャリアを経験することとなります。

勤務経験15年で総合職に採用されたある職員のキャリアパス

入省9年目【本省課長補佐】

⑦ 農村振興局 都市農村交流課 課長補佐(農福連携企画班)
⇒ 農福連携の企画、技術支援者研修等を担当

入省8年目【本省課長補佐】

⑥ 農村振興局 都市農村交流課 インバウンド推進専門官
⇒ 地域活性化施策、表彰事業の企画・実施等を担当

入省7年目【本省課長補佐】

⑤ 農村振興局 総務課 業務改革推進専門官
⇒ DXプロジェクト、BPR関係業務等を担当

入省6年目【事業所課長】

④ 関東農政局 利根川水系土地改良調査管理事務所 企画課長
⇒ 予算、調査・計画業務の企画・調整、水利権協議等を担当

入省5年目【本省係長】

③ 農村振興局 水資源課 資源係長
⇒ 北海道・沖縄管内の国営土地改良事業
(共栄近文二期地区等)の調査計画を担当

入省4年目(産休・育休)

入省3年目【本省係長】

② 農村振興局 設計課 施工企画調整室 設計基準第1係長
⇒ 設計基準の改定作業、土地改良調査管理事務所の予算等を担当

入省1年目【本省係長】

① 農村振興局 防災課 防災企画係長
⇒ 防災事業(補助)の制度検討等を担当



大学卒業後、独立行政法人において15年勤務
ダム、水路等の農業水利施設の設計、工事、管理等に従事

一般職（農業土木）のキャリアパスの例

＜主な配属先＞

1年目

農政局
係員

農村振興部（設計課、事業計画課、水利整備課、農地整備課、
地域整備課、防災課）

2年目～

国営事業所
係員

地方農政局管内の国営事業所、調査管理事務所

本省係員

農村振興局 整備部各課

7年目～

国営事業所
係長

地方農政局管内の国営事業所、調査管理事務所

※他の農政局への出向もある

農政局
係長

農村振興部
（設計課、事業計画課、水利整備課、農地整備課、防災課 等）

本省係長

農村振興局 整備部、農村政策部各課

海外勤務

在外公館、JICA専門家

20年目～

一般職（調査計画）のキャリアパスの例

1年目～

農政局
係員

＜主な配属先＞

農村振興部

（農村計画課、土地改良管理課、農村環境課、事業計画課）

調査管理
事務所係員

各地方農政局の調査管理事務所

本省係員

農村振興局 農村政策部、整備部各課

7年目～

調査管理
事務所係長

各地方農政局の調査管理事務所

農政局
係長

農村振興部

（農村計画課、土地改良管理課、農村環境課、事業計画課）

本省係長

農村振興局 農村政策部、整備部各課

20年目～

一般職「農業土木系」のキャリアパス

- ◆ 採用時の勤務地は、地方農政局（本局）となります。その後は、職場や本人の希望を考慮して概ね2～3年程度で異動となります。異動先は、採用農政局管内の各機関を基本としつつ、本人の意欲や適性により農林水産本省（東京）や他の地方農政局（東北～九州）、さらには他府省等との人事交流もあり、これまでの経験を活かしつつキャリアアップが図れます。

大卒7年目以上
（係長クラス）

〇〇農政局係長として勤務スタート。
その後、国営事業所係長、〇〇農政局係長、農林水産省係長として勤務。

※農政局での予算要求及び国営事業管理に係る業務、工事に関する設計・積算・工事監督、河川協議などの対外的な調整など

専門官クラス

国営事業所専門官、〇〇農政局専門官などとして勤務。

※ 工事の主任監督、河川協議などの対外的な調整に係る業務など

課長クラス～

国営事業所課長、農林水産省課長補佐、〇〇農政局課長、国営事業所次長、国営事業所所長などとして勤務。

※ 工事の主任監督、国営事業所での事業管理、農政局での国営事業管理、農林水産省での予算管理・制度策定に係る業務など

研修制度

職員の能力が最大限発揮されるよう、キャリアパスに応じて様々な研修カリキュラムが用意されています。
また、従事する業務に必要となる知識・技術の修得・向上のための専門的・実践的な研修も充実しています。

初任者研修

農業農村整備の目的や効果及び農業農村工学分野に関する基礎科目を学ぶ。

係長研修

農林水産行政の施策展開の認識と企画立案能力向上を図る。

工事課長研修

事業を適正に管理・運営し、部下を指導・育成する能力の向上を図る。

幹部候補育成課程研修

業務運営や組織統率に必要なリーダーシップ及びマネジメントについて理解を深める。

農業水利基礎養成研修

用水計画に係る基礎的な知識の修得、調査の実習及び水収支計算の演習を行う。

専門技術研修・実践技術研修

基礎的かつ実務的な技術知識を習得し、技術者としての能力向上を図る。

施設機械

施工管理

事業計画

事業管理

ストックマネジメント

開水路・パイプライン

水利システム

農村防災・減災技術

農村計画・地域資源

農村派遣研修

農作業を中心とした体験を行うとともに、農家宅へ泊り実習を行う。

講習会

ダムの管理・保全

用水計画・河川協議

CAD

UAV(ドローン)技術

プレゼンテーション

電気主任技術者

契約・審査

災害復旧技術

求める人物像

◆ 農業・農村に愛着を抱き、新たな課題に挑戦する意欲と情熱にあふれ、積極的に行動できる若い力

- ・ 現場の様々な課題に気づく感性
- ・ 関係者とのコミュニケーション
- ・ 技術者としての専門性（大学で勉強した専門分野を活かす）
- ・ 時代の変化を見通す広い視野
- ・ 新たな課題に挑戦するチャレンジ精神

◆ 行政官としての様々な経験を通じて自分を成長させたい人

あなたにぴったりの農業工学系の情報をお届けします！

Follow me!

農業工学系 SNS

農業工学系のSNSをフォローして、**学びと将来をもっと身近に。**



Instagram

農林水産省農業工学系の採用情報を中心に、
業務内容や魅力を写真等を通して発信しています！

@maff_saiyou_nn

【公式】農林水産省農業工学系 採用担当
Instagramアカウントはこちら

Follow me!



LINE

(公社) 農業農村工学会の公式LINEアカウント
イベント・就職情報、研究室紹介、農業農村整備の歴史と役割など
就職や進路に役立つ情報をGETしよう！

お友だち登録方法

LINE友だち追加メニューより右記のQRコードを
読み取り、アカウントを追加してください

Follow me!



facebook

農林水産省農村振興局の公式Facebookページ
農業・農村振興に関連する情報を広く発信しています！

農林水産省農村振興局

農林水産省農村振興局公式
Facebookページはこちら

Follow me!



農水省職員がYoutuberに！
農村振興に関するコンテンツも発信しています！

BUZZ MAFF Channel

農林水産省公式
Youtubeチャンネルはこちら

Follow me!





お気軽にお問い合わせください！

農林水産省（農業工学系、農業土木・調査計画系）採用情報

<https://careers.maff.go.jp/recruit/requirement/c05/>

お問合せ先

農林水産省大臣官房秘書課（農業工学系、農業土木・調査計画系）

Mail: saiyou_noudo@maff.go.jp Tel: 03-3502-5568